

国産にこだわりの
農と食
をつなぎます。

第14回 アグリフードEXPO 東京 2019

プロ農業者たちの国産農産物・展示商談会

日時 8月21日(水)/22日(木) 10:00~17:00 10:00~16:00 主催 日本政策金融公庫

会場 東京ビッグサイト 南展示棟



後援：農林水産省／財務省／中小企業庁／全国知事会／全国市長会／全国町村会／FOOD ACTION NIPPON推進本部
協賛：(独)日本貿易振興機構／国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構／(公社)日本農業法人協会／(一社)日本養豚協会／(一社)日本養鶏協会
全国農業経営者協会／全国農業協同組合連合会／全国農業協同組合中央会／(一社)日本フードサービス協会／(一社)日本スーパーマーケット協会／日本チェーンストア協会
(一社)全国スーパーマーケット協会／日本ハム・ソーセージ工業協同組合／オール日本スーパーマーケット協会／農林中央金庫／(株)みずほ銀行／(株)三井住友銀行
(株)三菱UFJ銀行／野村アグリプランニング&アドバイザー(株)／アグリビジネス投資育成(株)／(一社)全国消費者団体連絡会／日本生活協同組合連合会
NPO法人 日本プロ農業総合支援機構／(株)日本農業新聞／沖縄振興開発金融公庫

開催のご挨拶

国産農産物の展示商談会

第14回「アグリフードEXPO 東京 2019」

の開催をご案内申し上げます。

「国産」にこだわった、全国的な展示商談会です。

食の安全・安心への関心が高まるなか、国内農業や国産農産物に対する消費者の注目が高まってきました。

「アグリフードEXPO」は、日本公庫のお客さまである全国各地で国産ブランドを担い、魅力ある農産物づくりに取り組んでいる農業者の皆様や、地元産品を活用した多様なこだわり食品を製造する食品メーカーの皆様に、広域的な販路拡大の機会をご提供いたします。

出展者のみなさまとバイヤーとの商談を通じ「農と食」をつなぎます。

出展者の皆様には、国産農産物及び加工品を個別出展ブースに展示いただき、来場される各業種のバイヤーの皆様との商談に臨んでいただきます。開催規模は550小間を予定しています。

また、国産商材に購買意欲の高まっている様々な業種のバイヤーの皆様に来場いただけるよう、日本公庫のお客さまや協賛先の業界団体に、幅広くご案内いたします。商談の場、情報収集の場として、是非、ご参加ください。

開催概要

- 催 事 名 第14回「アグリフードEXPO東京2019」
- 会 期 2019年8月21日(水) 10:00~17:00
2019年8月22日(木) 10:00~16:00
- 会 場 東京ビッグサイト 南展示棟
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
<http://www.bigsight.jp/>
<交通アクセス>
 - ・りんかい線 「国際展示場」駅より徒歩7分
 - ・ゆりかもめ線 「国際展示場正門」駅より徒歩3分
- 主 催 株式会社 日本政策金融公庫
- 入 場 方 法 当日登録制 ※ 業界関係者以外の入場は、できません。
- 運 営 「アグリフードEXPO」事務局／エグジビション テクノロジーズ 株式会社

開催までのスケジュール



国産にこだわり
農と食をつなぎます

お申込み

● 出展対象

- ① 農業者…国内で農業を営む方
- ② 食品製造業者…国産農産物(水産物を除く)を主原料とする食品を主として扱う国内食品製造業者
- ③ 6次化支援技術を提供する事業者

※ ①、②、③の団体による出展も可。

※ 主催者(運営事務局)が出展者に行うアンケートにご協力いただける方で、上記の①～③に該当する方。

● 募集小間

550小間

※ できるだけ多くの皆様にご出展いただくため、1社あたり2小間を申込の上限とします。

※ 団体による出展の場合、1小間内に出品できるのは2社までです。

※ 出展者(共同出展者含む)は、必ず会期中両日とも会場に来られる方に限ります。製品のみ展示は、できません。

● 募集期間

2019年4月1日(月)～5月17日(金)

● 申込方法

「アグリフードEXPO」公式ホームページより、お申込みください。

※ 口頭や電話での申込は、受け付けておりません。

※ 出展申込書に記入もれがある場合は、申込書を受理できません。

● 申込に際して

- ・ 申込は、先着順となります。なお、日本公庫のお客さまを優先して受け入れる場合があります。
- ・ 出展者決定にあたっては、日本公庫による審査があります。
- ・ 出展内容が開催趣旨にそぐわない場合は、出展をお断りすることがあります。
- ・ 出展募集締切後の申込、小間数の変更は受け付けません。
- ・ 共同出展の場合は、募集期間内に必ず共同出展者を決定してください。

● 留意事項

- ・ 「アグリフードEXPO」は展示商談会であり、大掛かりな装飾を必要とするイベントではございません。ブース装飾を行う場合は、主催者が定めた装飾基準に従ってください。また、ブース装飾のため装飾会社等をご利用する場合は、事前に主催者の同意が必要です。

来場対象者

● 小売業(食品)

百貨店、量販店、スーパーマーケット、生協、食品専門店、コンビニエンスストア、通信販売、野菜・果物・肉・販売店、等

● 中食業・給食産業

惣菜、給食、仕出し・ケータリング・弁当販売店、食事宅配、等

● 健康食品・美容産業

健康食品、自然食品、美容商品

● 宿泊業(ホテル・旅館)・旅行業

ホテル・旅館、旅行代理店、等

● 商社・卸売業・流通業

商社、市場、仲卸、食品卸、食肉卸、輸出業、物流業、等

● 食品製造・加工業

畜産加工(肉製品、乳製品)、野菜・果実缶詰、漬物、味噌、調味料、パン、菓子、清酒、清涼飲料、冷凍食品、麺類、豆腐、製茶、等

● 生産者・組合

農業者、種苗業者、農協、農業関連団体、等

● 外食業

日本料理店、西洋料理店、中華料理店、外食チェーン・レストラン、料亭、宴会施設、等

● 行政組織・学術機関

国・自治体、在日公館、学術・研究機関、その他団体、等

※ 国産に関心ある方々を首都圏を中心に、様々な業種から誘致しています。

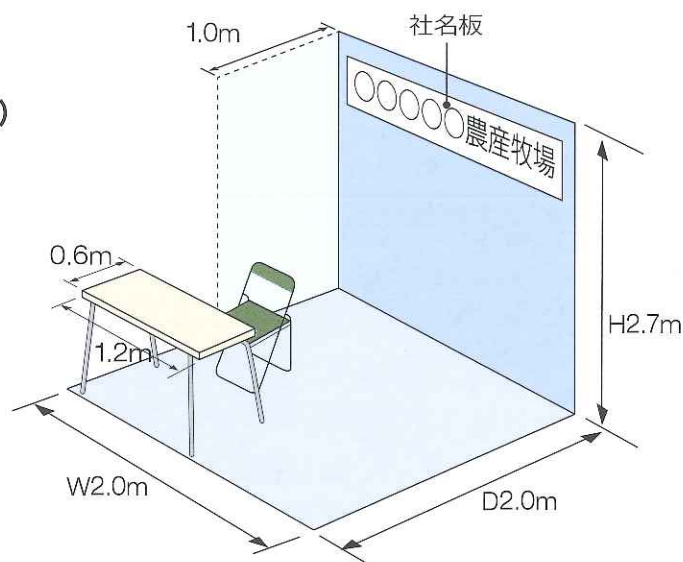
展示ブース

1小間(2.0m×2.0m) …¥97,200(税込)

● 料金に含まれるもの

- ・システム壁(背面)
- ・社名板(15文字まで)
- ・テーブル(1.2m×0.6m)1台
- ・パイプ椅子 1脚

※ ブースの面積を変更することは、できません。



● 展示について

- ・全ての出展者が必ず角小間になるよう配置します。2面(正面+側面)が開放となり、来場者と接する機会が増えるようにサポートします。

※ 今年度は、会場の制限により角小間にできない可能性がありますことご了承ください。

- ・境界線が隣の出展者と接する場合は、側面に壁(幅1.0m)を設置します。
- ・会場レイアウト(展示ブース配置)については、都道府県ごとのブロックに分けて配置します。

● 備品等のレンタル

展示、試食に関わる様々な備品をレンタルすることが可能です。椅子やテーブルから、冷蔵・冷凍ケースまで幅広く準備しています。レンタル料金は、出展者のご負担になります。

● 試食・試飲について

- ・試食・試飲活動は、バイヤーの皆様との接点になる重要な作業です。“おいしい”や“なるほど”という機会が、出展製品への理解度を深め、名刺交換や商談のきっかけとなりますのでできる限り実施しましょう。
- ・試食・試飲を行う場合は、保健所への申請が必要となります。申請手続きは、事務局が一括して行います。
- ・会場内に複数ヶ所設置する共同手洗い設備「試食用共有キッチン」(有料)の利用、もしくは、ブース内への手洗い設備・作業台の設置(有料)により、試食・試飲の実施が可能になります。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

● 電気の使用

照明やパソコン、そして機材の使用のために、電気コンセントを小間内に設置することができます。工事費および使用料金は、出展者のご負担になります。



アグリフードEXPO
初出展者限定!

農業者のチャレンジコーナー

1小間(1.5m×1.5m) …… ¥64,800(税込)

● 料金に含まれるもの

- ・システム壁(背面)
- ・社名板(15文字まで)
- ・テーブル(1.2m×0.6m)1台
- ・パイプ椅子 1脚

※ 「アグリフードEXPO」に初めて出展する農業者限定のトライアルブースです。

※ 試食・試飲の提供ができます。

※ 角小間は、提供できません。

※ 1小間内に出品できるのは1社までです。

※ ブースの面積を変更することはできません。



前回実績と出展者・来場者の声

● 登録来場者数

2018年8月22日(水) 6,473名
2018年8月23日(木) 5,912名

公式登録総来場者数 **12,385**名

※2日間にわたってご来場いただいた方も1名としてカウントされています。

● 会期中成約件数

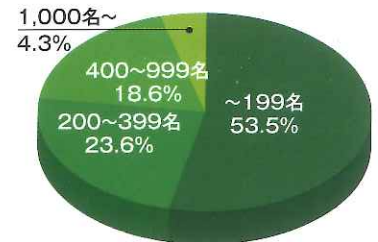
1社平均： 5件
最高： 90件

● 会期中のブース訪問者数

1社平均： 265人
最高： 2,800人

● 会期中成約金額

1社平均： 253万円
最高： 24,420万円



● 出展者数

社数：678社
※共同出展者含む
小間数：553小間

● 1日あたりの試食提供数

1社平均： 167食
最高：2,000食

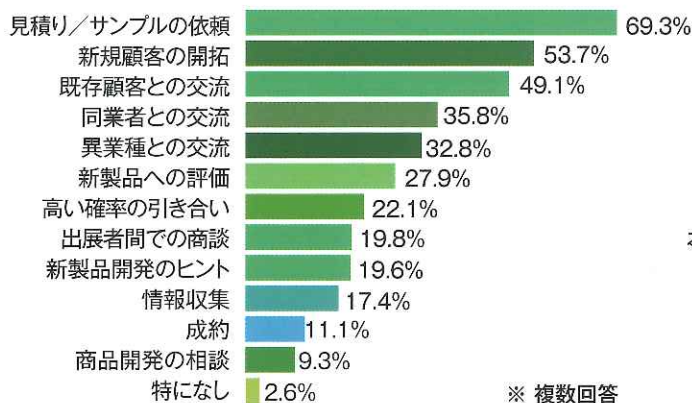
● 1日あたりのブース参加者数

1社平均： 3人
最高： 18人

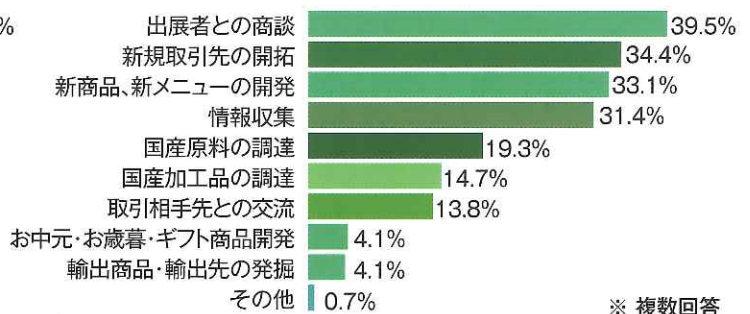
● 会期中商談件数

1社平均： 26件
最高： 200件

● 出展の成果について



● 来場の目的



● 出展者の声

- ・ 今年は新規お取引先の開拓を目標とし、150件ほど名刺交換をさせていただいた。積極的な姿勢による名刺交換の甲斐あってか、新規で約20件もの成約が見込めそうだ。
- ・ 昨年の出展後、一時は在庫切れになる程、成約先への出荷が相次いだ。生産を増やすべく、農地を増やし、生産に取り組んだ。首都圏での販売に於いても効果を期待している。
- ・ 企業からお声かけいただき、精肉だけでなく、加工品にも興味を持たれるバイヤーが多く、見積依頼も数多くいただいた。
- ・ 出展説明会で話を伺ったのがきっかけで、大手企業にこだわらないことで、中堅高級スーパーとの商談がまとまりそうだ。
- ・ 初出展で、試作品のモニタリングも兼ねて、試食提供した。女性の方は必ず立ち止まり試食をしてくださり、女性がメインターゲットの客層になることを目に見えて実感した。
- ・ 既存のお取引先様にご来場いただき、ご挨拶や近況報告もさせていただいた。そこで新商品の提案も行い、成約が見込めそうだ。こうした既存のお取引先の方々と交流できる場が設けていただけるのは、「アグリフードEXPO」の魅力、活用の一つだと実感している。

● 来場者の声

- ・ 出展している企業の多くは、中小企業の方が多く、未だ世に出ていない目新しい商材が発見でき新鮮だった。また、実際に生産者の方とお話しも出来、商品が出来るまでのエピソードも直接伺うことが出来て良かった。
(東京都)
- ・ 探していた目的の食材を見つける事ができた。生産者の人柄が見え、その良さがわかったので、非常に来場して良かった。
(岐阜県)
- ・ 旬の情報が一堂に会しているのが、非常に分かり易かったし、有意義な出会いの場でもあった。出品されている同一商材でも製法の違いなど、直接伺うことができた。「アグリフードEXPO」は大きな変化を遂げているし、時代の鑑のように感じる。
(東京都)
- ・ お取引様の挨拶回りの機会となった。アグリフードEXPOでしかご挨拶出来辛い先もあるので、挨拶の場として重宝させていただいている。
(大阪府)
- ・ 1日のみの来場だったが、出展者も商談に慣れ、商品の見せ方や、こだわりポイント、商品のレベルが高くなってきたと思う。また、説明が上手な人が増えたように感じた。
(大阪府)

商談サポート

● 出展説明会

より良い商談の場となるよう、開催前に出展説明会を開催します。説明会では、開催概要をはじめ、出展者・来場者のインタビュー、前回の開催結果・分析から得られたデータに基づき、商談の進め方やポイント、効果的にバイヤーへアピールする為の展示方法、そして、「アグリフードEXPO」の活用方法等をご紹介します。

※ 説明会の開催ご希望の場合には、お気軽にお申し付けください。



● バイヤーマッチング

「アグリフードEXPO」における取り組みの一環として、「バイヤーマッチング」を開催いたします。これは、小売(通販)、中食、外食、流通の各業種より、国産農産物に特に高い関心を抱いているバイヤーを約50社招聘し、出展者の皆さまにその中から希望商談先を伺い、双方の日程調整後、日時を設定し、開催当日、専用スペースにて商談に臨んでいただくものです。



● 海外展開相談コーナー

農林水産・食品の輸出に詳しいアドバイザーが、輸出に関する様々なご相談に無料で応じる「海外展開相談コーナー」を「アグリフード EXPO」会場内に設置しています。「海外の食品市場が知りたい」「既に輸出を行っているが、課題の具体的な解決方法を探りたい」「税関手続きについて知りたい」等、皆様の輸出に関するご相談をお受けします。



● 商品展示コーナー

地域別に配置されている出展ブースとは別に、代表商品やイチオシ商品をカテゴリー別に展示する「商品展示コーナー」を会場内に設置します。商品の新発見や再発見、ブースの再来訪の促進につながる取り組みです。



● 輸出口ゴマーク

出展者の皆さまの輸出支援の一環として、既に輸出に取り組んでいる出展者、輸出を検討中の出展者に、“輸出口ゴマーク”を配布しています。本ロゴマークを掲示いただくことにより、輸出意向がバイヤーに伝わり、輸出に向けた的確な商談が行えるようサポートしています。



● ホームページ

「アグリフードEXPO東京2019」ホームページ内に、全出展者のプロフィールを掲載しています。キーワード検索、カテゴリー検索、事前アポイントサービス等の機能も設けています。

主 催

JFC 日本政策金融公庫

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4
大手町フィナンシャルシティ ノースタワー
TEL. 03-3270-4116 FAX. 03-3270-2350
URL. <http://www.jfc.go.jp>

お問い合わせ先

「アグリフードEXPO」事務局 エグジビション テクノロジーズ 株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル西館8階
TEL. 03-5775-2855 FAX. 03-5775-2856
E-MAIL. agri@exhibitiontech.com
URL. <https://www.agri-foodexpo.com/>